

## 選択：総合内科（緩和医療科）

### I. 目的と特徴

「総合診療」は比較的新しい診療分野であり、総合病院において各科がその専門性を生かした診療ができるように、その間を取り持つ役割がある。総合内科は当院の総合診療部門であり、救急初療、肺炎や高齢者の感染症などの common disease の診療、訪問診療や一部の緩和ケアに従事しながら、医療面接や身体診察、プレゼンテーション、臨床推論といった基本的な臨床能力の教育に力を注いでいる。

希望により、緩和医療科での研修も短期間ではあるが受け付ける。

### II. 指導医リスト

研修指導責任者： 小 山 滋 豊（総合内科）  
指 導 医： 田 邊 淳（緩和医療科）  
上 級 医： 目 時 隆 博（放射線治療）  
医 師： 水 野 隆 史（総合内科）  
張 賀 冕（総合内科）

### III. 研修内容と到達目標

#### 1. 研修内容

医師臨床研修制度指針に準拠し、救急外来初療と救急疾患の入院管理、common disease の入院管理、老年内科を中心に研修を行う。

#### 2. 経験目標

医療面接、身体診察、特に救急外来における臨床推論といった基本的な分野について教育を受ける。

救急疾患の入院管理に関連した各種の処置を経験することができる。

その他、栄養サポートチーム、呼吸ケアチーム、口腔ケアなどの多職種連携への参画も可能である。

#### 3. 到達目標

- (1) 医療人として必要な基本的姿勢・態度を身につける。
- (2) 基本的な身体診察を、その意義と鑑別疾患を意識しながら実践することができる。
- (3) 救急初療の教育を受ける中で、救急外来における臨床推論を展開できる。
- (4) 老年医療と多職種連携を通し、癌ならびに慢性疾患の終末像とその病態について理解する

#### IV. 週間スケジュール

モーニングカンファレンス	月・木	7:30～8:00
チーム回診	月～金	8:00～9:00
日常業務	救急初療、紹介外来	
振り返り	月～金	夕方